

せんいの街 新大阪センイシティー

1969年に繊維卸問屋の専門街としてオープンした新大阪センイシティー。大きな変化を遂げてきたその歴史をご紹介します。

年表

1964年	新大阪繊維街協同組合設立
1969年	西宮原において繊維卸団地の開業
1970年	協同組合新大阪センイシティーに改称
1994年	開業25周年愛称「ゆめっせ」命名
1995年	第1回あさがお市開催
2005年	3号館建替のため、解体工事着工
2007年	新3号館建物竣工
2012年	建替のため1・2号館を閉館解体工事着工
2013年	新ビルグランドオープン
2015年	オリジナルキャラクター「センニャン」誕生 ネットショップ「Theセンイシティー」オープン



梅田繊維街

1949年頃から、現在の大阪駅前の辺りに広がっていた繊維街で、センイシティーの前身にあたります。戦後すぐのヤミ市に起源があり、3,500坪ほどの土地に700から800もの繊維品卸業の店が密集していました。



現在の新大阪センイシティー



2013年に現在の4階建ての新大阪センイシティーとしてグランドオープン。周辺店舗と一体となって、新しいショッピングゾーンとして再出発しました。「ゆめっせ」という愛称で親しまれ、現在、婦人・紳士服から呉服や肌着、寝装品まで多彩な専門店、24店舗が営業しています。夏にはあさがお市を開催するなど、地域に密着した活動も展開しています。



新大阪センイシティー(～2013)

再開発計画を受け、新大阪へ移った繊維街。1～3号館の3つの建物に360店が入居する、延べ床面積14万㎡の「日本最大の繊維卸団地」として知られました。一般客への販売が始まったのもこの頃。学生服を買いに来た懐かしい思い出を持つ人も多いのでは…?



センイシティーQ&A

Q 問屋ってどんなお店?

製造業(メーカー)から商品を仕入れ、小売業者に商品を卸す(販売する)お店です。一定の在庫を保有することで、流通が途切れることなく安定的に行われるための役割も担っています!

Q 一般の人でも買い物できるの?

一般の方でも卸価格で買い物できます。購入は1枚からでも大丈夫。問屋ならではの「同じ物をたくさん」という買い方ももちろんできます。



Q ほかに特別な買い方はある?

店頭には並んでいない商品も購入できます。センイシティーには問屋ならではの倉庫があるため、季節はずれの商品だって見つかります。ネットショップもあるので遠方の方でもかんたんショッピング!



第19回 新大阪あさがお市

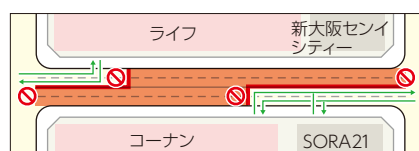
新大阪の夏の風物詩「新大阪あさがお市」が今年もやってきます。あさがお販売や楽しいイベントが盛りだくさん。あさがお市に行って夏の訪れを感じてみませんか?

日時 平成28年7月2日(土) 9:00~17:00、3日(日) 9:00~16:00

場所 西宮原2丁目1番と2番の間の道路

主催 新大阪センイシティー、新大阪あさがお市運営委員会

内容 あさがおの販売(3,500鉢)、ミニ消防車との記念撮影、ちびっ子免許証作成、演奏会、企業PRブース



▲色鮮やかに咲くあさがおの花

◀3,500鉢のあさがおがずらりと並ぶ

※交通規制あり

問合せ 新大阪センイシティー ☎6394-1121